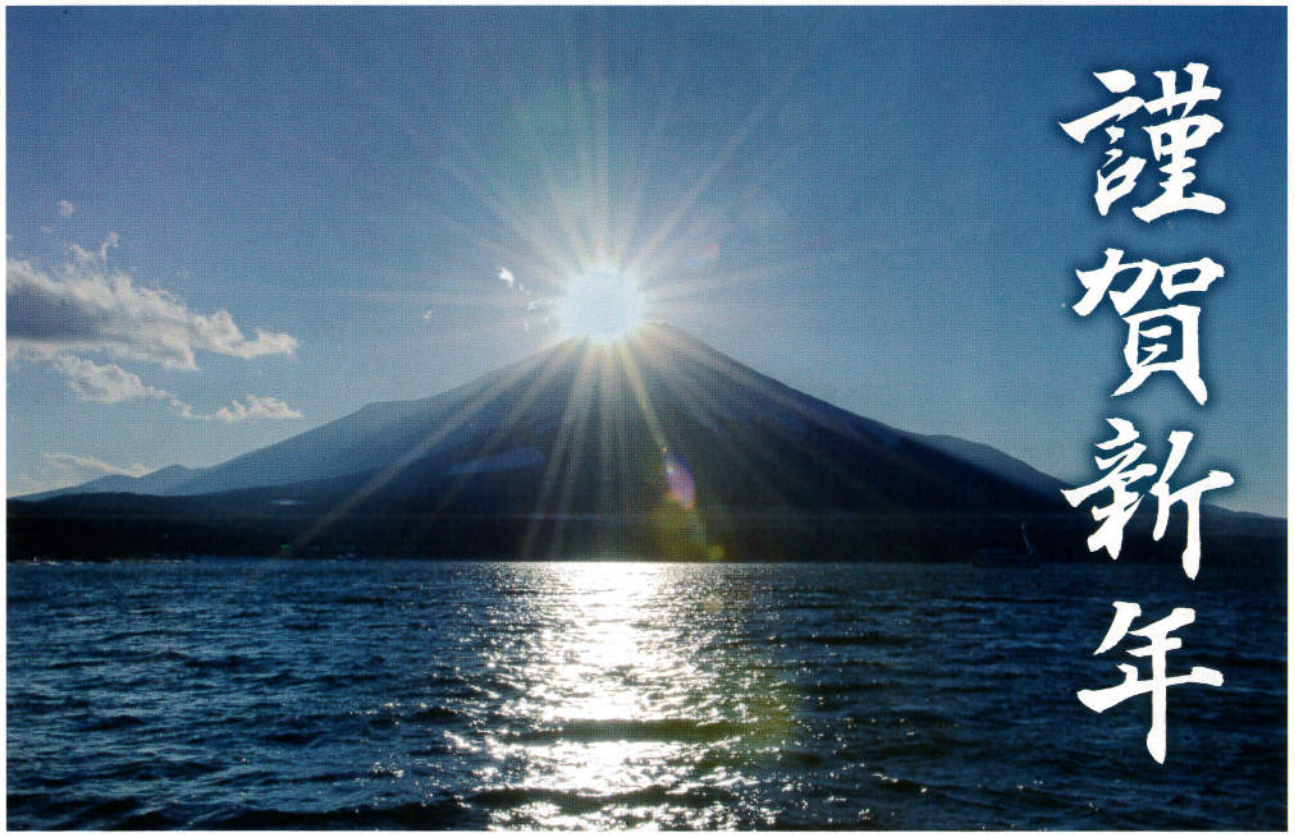




# 生きいき

令和5年  
1月25日  
第208号

発行：公益社団法人板橋区シルバー人材センター 板橋区板橋2-65-6 板橋区情報処理センター2F ☎03-3964-0871



## 謹賀新年

写真：蓮根班 高野 あきら 会員「ダイヤモンド富士」山梨県山中湖 毛筆筆耕：山本 一郎 会員

公益社団法人 板橋区シルバー人材センター

会長 吉田 光夫

明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症拡大から3年が経過し、政府による防疫と経済の両立進展が功を奏した結果、ようやく経済情勢・雇用情勢共に緩やかながらも改善し、当初、出口の見えない閉塞感を抱えておりました我が国にも、ようやく光が見え始めた年となりました。

しかし、昨年2月から始まったロシアによるウクライナ侵攻が未だ終結していないこと、物価の高騰と止まらないインフレにより、再び暗雲が立ち込めた年でもありました。

このような暗い雰囲気に見舞われた中、明るい話題もありました。サッカーワールドカップ・カタール大会での日本の活躍です。日本代表は予選リーグでは、過去のワールドカップで優勝経験のある強豪国とぶつかる組み合わせとなりましたが、当初の下馬評を覆す活躍を見せ強豪国を次々と打ち破り、1位通過を果たし決勝トーナメントへ進みました。この結果から、決勝トーナメントでも大いに活躍するのはと、多くの国民が奮起しましたが、結果は初戦での敗退となり残念至極でした。

結果としては残念なものとなってしまいましたが、この大会で日本の力強さを感じ取ることができ、見ている者皆、大きな感動の渦に巻き込まれたことでしょう。

一方、シルバー人材センター事業についてですが、昨年は公共自転車駐車場における機械化の促進、いこいの家の閉鎖等による配置人員の減少により、昨年度に比して減少傾向にあります。なお、自転車駐車場契約については今後も機械化の促進が予定されているため、実績については一定程度減少が見込まれることが予想されます。このことに加えて、本年10月より施行されるインボイス制度のこともあり、シルバー人材センターを取り巻く環境は非常に厳しくなることが予想されます。

このような不安定な状況ではございますが、今年は野球の世界一決定戦であるWBCが開催されます。日本は過去の大会で優勝経験もあることから、先のサッカーワールドカップ同様、選手たちの活躍により再び日本が活気づき、暗雲を吹き飛ばし、明るい未来が来ることを切に願います。

ところで、今年の干支は癸卯みづのとです。癸卯は、これまでの努力が花開き、実り始めることを現すとされています。また、うさぎは跳びはねることから、飛躍する象徴とも言われています。このことから、先行き不透明の中にあっても常に努力し飛躍することを目指し、事業実績の向上及び会員数の増加ができるよう、会員皆様と共に組織一丸となって邁進し、安定したセンター運営ができるよう頑張っていく所存です。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。





### 池貝 久子 会員 昭和14年1月4日

『はすのみ教室』に通われている高齢者の皆さんはとても元気な方々です。私はここで、皆さんにお会い出来て笑顔を受け、声を出すことができ、どんどん元気になっています。つまりこれが私にとっては、生きがいであり健康法であります。今後も明るく、元気で過ごせるように頑張ります。



### 松田 寛 会員 昭和14年11月25日

学童擁護業務にて毎朝何人かの子供たちと「グータッチ」をするのが楽しみです!!

毎日7,000歩以上歩いて健脚に励む。足が弱ると身体全体と内臓に異常が起きる。



### 松本 和夫 会員 昭和26年8月11日

娘たちの出た小学校での学童擁護はやりがいのある仕事です。雨の日風の日、楽しくやっています。規則正しい生活が私にとっての何よりの健康法になっています。今後も続けていきます。



【現役時代、社内では厳しい講師でした】

### 高橋 二三子 会員 昭和26年1月4日

どこへ行っても「元気ですね!」と言われる秘訣は、20年続けているラジオ体操と、いろいろな用事で毎日忙しくしていることです。

シルバー人材センターでは、3年前から週3日、1日3時間、食品卸会社でドライフルーツの袋詰めの仕事をしています。10Kg以上の大袋を持ってきて、1Kgに詰め直す作業を1日70～80Kgほどしています。職員の方からは、「きれいにやってもらってとても助かっている」と言われてやりがいを感じています。

体力年齢は75歳、認知機能年齢は80歳が大きな壁だと感じています。日々精進して、現状を維持してこの壁を乗り越えていくことが、私の毎年の目標です。





## 須崎 卓滋 会員

昭和26年3月11日

成増地域センター（アクトホール）で、土・日・祝の昼間に就業しています。成増アクトホールは劇場型で、定員472人、楽屋、ホワイエ、コンコースと一体です。ときには一期一会のふれあいがあります。

ピアノ発表会に出演する白いステージドレスを着た10歳位の少女が、お母さんと一緒に事務室にきました。お母さんが「靴のリボンが取れたので、なにか直す物がありますか」と言い、少女はアクシデントの不安と演奏前の緊張感のためか、表情が硬く無言。フォーマルシューズのリボンが両側とも剥がれていたため、同僚と両面テープで補修し「楽しんでおいで」と送り出しました。ピアノ演奏が終わり親子が、お礼を言い事務室へ。少女の靴にリボンが付いて、無事に演奏をやり遂げたと分かりました。コロナ禍の子どもたちは、障害を乗り越え成長していく。「よかったね」と声をかけました。

12年前は東日本大震災、「一切は変化し止まらない、助け合ってこそ生きられる。何気ない家族との団欒や友情の中に幸福がある」と、痛感しました。72歳『卯年の抱負』、穏やかな年であり、無事故で就業し、ささやかな喜びを見つけて生きる。



## 山本 一郎 会員

昭和2年1月8日

入会したのは平成11年。退職後に何もしないのは寂しいなと思い、シルバー人材センターに入会しました。

消防署で仕事をしていた現役時代、45歳からクラブ活動で書道を始めました。月に1回先生が指導に来てくださり、書いたものを提出していました。級が上がっていくのが嬉しくて、練習するのが楽しみでした。書道の級の一番上は師範ですが、師範になるためには仮名文字・楷書の両方が師範にならなければなりません。仮名文字しか師範をとることが出来ず、準師範にとどまりました。

シルバー人材センターに入会してからは、クラブ活動の経験を活かして筆耕のお仕事をしています。主に、表彰状や感謝状の版下や宛名書きをしています。

後から入会した会員5～6名に教える機会もありました。教えるための教科書がないため、自分で考えて作成しコピーしたりと大変でしたが、「先生」と呼んでいただきすぐったい気持ちになりました。

今までで一番よくできたと思う仕事は、数年前に書いた板橋区混声合唱団のサマーコンサートの立て看板です。横90cm、縦2.5mの大きな看板で、自画自賛にはなっていますが、満足のいく出来栄になったと思います。

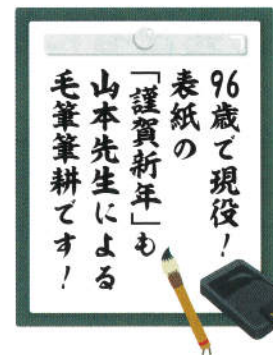
筆耕のお仕事のやりがいを感じるころは、自分で書いた文字を見ると心が和み、スキッと気持ち落ち着くころです。

お仕事に関しては、ここの線はもう少し太い方がいいとか、意見が欲しいなと思います。意見を頂くことでなるほどなど受け止めて、生かしていきたいと思います。

健康の秘訣は、晩酌と昼寝です。晩酌では日本酒を飲みます。以前は1合飲んでいましたが、最近は0.6合くらいです。また、自分で自転車に乗って買い物に行って、ご飯の時には自分で炊いたご飯と自分で作ったみそ汁を飲みます。豆腐と、油揚げや菜っ葉などの野菜を色々入れて作ります。自分で作ると好みの味に出来るので、毎日美味しく頂いています。もちろん、食べ終わった後の食器やお鍋は自分で洗います。

それから、週2回病院でリハビリ・マッサージを受けています。病院に行くとき全身すっきりしますが、10月から負担割合が1割から2割になってしまったので、ちょっと困ったなあと思います。

これからも健康に気を付けて、生涯現役で筆耕のお仕事を続けていきたいです。





# インボイス制度導入に対する シルバー人材センターの対応策について

## インボイス制度の影響額

生きいき第205号でお話しした通り、インボイス制度が導入されると新たなコスト（納税額）が生じることになります。

この事による影響額を**令和3年度決算額**で試算（※配分金のみを考慮）してみると…  
 $(\text{配分金総額 } 1,278,087,625\text{円}) \times (\text{消費税率 } 10/110) = (\text{消費税額 } 116,189,784\text{円})$  となり、  
 新たに板橋区シルバー人材センターが納税する額が**約1億1,600万円増加**することになります。  
 （※但し、令和5年10月～令和8年9月は80%仕入れ税額控除のため約2,320万円増加）

センターの対応策としては以下の3つの方向性が考えられます。

### ① 発注者に対して値上げをして納税にかかる財源を確保する。

▶ 発注者の負担増となり、仕事の減少に繋がるリスクが有ります。

### ② センターが納税額を負担する。

▶ 約1億1,600万円もの額を確保し、センターが負担するのは非常に困難です。

### ③ 会員の配分金を引き下げる。

▶ 会員の配分金を減額することは、就業意欲の低下を招き人材の確保や仕事の質などにも影響が及ぶ事が懸念されます。

このように大変厳しい状況の中、センターとしてもいずれかの方針を選択し、今後の交渉に臨まなければなりません。

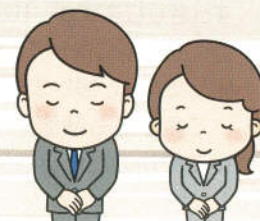
## 板橋区シルバー人材センターの対応策は

**① 発注者に対して値上げをして納税にかかる財源を確保する。**  
 ことを基本的方針として交渉に臨む予定です。

メリット：会員の皆様に税負担を負わずに、センター事業の継続が望めます。

デメリット：お客様（発注者）にとっての負担となるため、条件等によっては契約が縮小や終了してしまう可能性も危惧されます。

会員の皆様にはこのような状況をご理解いただきますようお願い申し上げます。





# 安全通信 み vol.60

令和4年度傷害事故件数……令和4年11月～12月発生 6件(累計24件)  
 令和4年度賠償事故件数……令和4年11月～12月発生 1件(累計5件)

先日、第2回安全管理委員会及び第2回安全支援員連絡会合同会議にて、令和4年度上半期に発生した事故について、分析及び再発防止策について検討されましたので、一部を報告いたします。

	事故状況	傷害内容	年齢	就業基準	再発防止策
1	就業先より自転車で帰宅途中、坂道を下っていたところ、後ろから車、バイクが来たので止まろうとしたが、足をつこうとした歩道側の道路が低くなっていた為、バランスを崩して転倒した。	脱臼	70歳	第3条(5) (8) 第6条	自身のバランスの能力、身体機能を正しく認識し、自分の身体に合った自転車に乗るようにする。
2	学童擁護業務中に暑さのため気分が悪くなり途中で動くのがつらくうずくまってしまった。	熱中症	78歳	第3条(5) (9) 第10条(2)	喉がかわく、倦怠感があるなど倒れる前にどのような症状があるのか把握しておく。熱中症対策について発注者と協議して無理な就業をしない。
3	保育園内の階段にある手すりを清掃中、バランスを崩して階段上から転落し頭部を強打した。	内出血	73歳	第3条(1)	ながら作業はしない。
4	葉で覆われた植栽内部に蜂の巣がある事に気が付かず剪定を開始したところ、巣から蜂が出てきて刺されてしまった。	虫刺され	73歳・78歳	第7条	作業に着手する前に作業環境の安全確認を十分に行う。
5	施設の屋外の排水溝のフェンス状の蓋を外して落ち葉などを取り除き、元に戻そうとしたところ誤って足の上に落下させた。	打撲挫傷	69歳	第3条(1)	足元をよく確認する。蓋が重量物の場合はシルバー職員へ相談し判断をおおぐ。
6	換気のため、施設内の窓開けをおこなっている最中、足元にある子ども用テーブルに気付かず左足のすねの部分をぶつけ転倒した。	浮腫	74歳	第7条	作業環境を十分に確認し安全に作業する。

## 「安全就業標語」まだまだ募集中!!

〆切延長  
2/3(金)  
まで

テーマ1

「健康管理」

テーマ2

「笑いと健康」

- 応募方法 郵送・FAX又は事務局までお持ちください。  
FAX：03-3579-4907 板橋区板橋2-65-6 板橋区情報処理センター 2階
- 応募用紙 「生きいき207号(11月号)」P3参照ください。  
(無くしてしまった方は、どんな用紙でもかまいません)



## 「地域班懇談会」開催予定

令和5年1月25日現在

会員の皆様の交流や意見交換、事務局への質問など意思の疎通を図る場として地域懇談会を開催しております。是非、ご参加ください。

地域班	会場	所在地	日付	時間
前野	前野ホール 第1レクホール	前野町2-43-15	2月9日(木)	10:00～
下赤塚	下赤塚地域センター 第2、3洋室	赤塚6-38-1	2月17日(金)	10:00～
高島平A	高島平区民館ホール	高島平3-12-28	2月21日(火)	10:00～
高島平B				
徳丸	きたのホール 第1レクホール	徳丸2-12-12	2月24日(金)	14:00～
舟渡	坂下二丁目集会室	坂下2-1-3	2月28日(火)	10:00～
成増	成増三丁目集会所 洋室	成増3-34-21	3月7日(火)	14:00～
清水	清水地域センター 第1洋室	泉町16-16	3月15日(水)	10:00～
蓮根	蓮根地域センター 3階レクホール	坂下2-18-1	3月16日(木)	14:00～
富士見	富士見地域センター 洋室	富士見町3-1	3月22日(水)	10:00～

- 感染者数の増加等により、会場貸出が中止となった場合、懇談会も中止となる場合がございます。中止となる場合は、該当地域班の出席予定者に対し、個別にご連絡させていただきますので、出欠席ハガキの事前提出にご協力いただきますようお願い申し上げます。

参加された方には、記念品を差し上げます。



6つの用途がある  
オープナー

繰り返し使える  
電子メモパット



## 風景アルバム

### 農業まつり 区役所イベント スペース販売



(農業まつり)宝船



(区役所イベントスペース)  
ソーイング



(区役所イベントスペース)  
木工クラブ



区役所イベントスペース販売





# 就業希望者登録説明 & 選考会

就業希望者登録名簿を作成するための『説明・選考会』を開催いたします。この名簿に登録されても、必ず就業できるとは限りませんが、新たな募集や欠員が出た場合には、地域性を考慮した上で優先的に連絡させていただきます。

## 内容

- ① 仕事の概要説明。
- ② 個別面談を行い、選考いたします。

## 申込

**完全予約制 必ず事前に予約をしてください。(複数申込可)**  
 シルバー事務局 ☎03-3964-0871

## 会場

**※会場は全て板橋区立グリーンホール(板橋区栄町36-1)**  
 ※所要時間はいずれも2時間程度となります。



### 放置自転車防止業務 2/14(火) 午前10:00～ 5階504会議室 ※75歳まで

- 就業時間……………午前8:00～午前11:00 / 午後1:00～午後4:00  
 (※両時間帯とも就業できる方 担当エリアにより、時間帯が異なります。)
- 就業日数……………土・日・祝を含む 月10日程度
- 配分金……………1,041円 / 1時間 交通費なし
- 就業内容……………①放置禁止区域に駐車してある自転車に警告札を貼付する  
 ②駐車しようとする利用者に、放置禁止区域であることを啓発する  
 ③専用機器の操作(一部エリアのみ)

[申込締切]  
**2/10(金)**  
 午後4時

### 学童擁護 2/20(月) 午後2:00～ 5階504会議室

- 就業時間……………午前7:30～午前8:30 / 午後1:00～午後4:00 又は 午後2:00～午後5:00  
 (※1日に2つの時間帯就業)
- 就業日数……………月～金の通学日 月10日程度
- 配分金……………1,041円 / 1時間 交通費なし
- 就業内容……………登下校時の誘導と安全指導  
 (元気で子ども好きな方、雨天でも就業、夏・冬・春休み期間は就業なし)

[申込締切]  
**2/16(木)**  
 午後4時

## 個別就業相談会のお知らせ

入会をしたけれどまだ仕事をしていない方、仕事をしているけれど当初の条件と変わってきたので相談したい方などは、是非お越しください。情報提供を含め対応いたします。

- ＜日 時＞ 2月22日(水) 午前9時30分～午後2時まで
- ＜場 所＞ シルバー人材センター2階会議室
- ＜申 込＞ **完全予約制** シルバー事務局 ☎03-3964-0871





# 配分金の確定申告について

シルバー人材センターから受け取る配分金は、所得税の申告を本人が行うこと（自己申告）となっています。所得税法上「雑所得」（給与所得ではない）として取り扱われ、必要経費については、上限55万円が控除されます。

## ●一般的なシルバー人材センターの会員の所得（配分金と公的年金等のみ）

※この計算事例は一般的な計算例であり、必ずしも内容を全部表現したものではありません。

$$\{ (\text{配分金} - \text{特例控除} 55\text{万円}) + (\text{公的年金等} - \text{公的年金等控除}) - \text{基礎控除} 48\text{万円} \} \times \text{適用税率} = \text{所得税額} \quad ※1$$

$$\star \text{復興特別所得税額 (平成25年1月1日～令和19年12月31日の間 課税)} = \text{所得税額} \times 2.1\%$$

$$\text{所得税額} \times 102.1\% (100\% + 2.1\%) = \text{所得税額および復興特別所得税額}$$

※1 公的年金等も、所得税法上「雑所得」とみなされ、公的年金等の所得に対する控除額は、税務署で用意している「確定申告の手引き」をご参照ください。

## (例) 66才、配分金収入75万円、公的年金収入150万円のAさんの場合

配分金	特例控除	公的年金等	公的年金等控除	基礎控除	税率	所得税額
{ (75万円 - 55万円) + (150万円 - 110万円) - 48万円 }					5%	= 6,000円
所得税額	税率	所得税額および復興特別所得税額				
6,000円	× 102.1%	= 6,126円				

◎令和4年中に配分金収入があった会員の方には、1月中旬に「配分金支払証明書」を送付いたしましたので、ご確認ください。

◎申告書を自宅で作成できます。新型コロナウイルス感染防止の観点からも、ご自宅からパソコン・スマホを使つての電子申告（e-Tax）をご利用ください。

ご不明の点がありましたら、税務署へお尋ねください。

お問い合わせは **板橋税務署 ☎03-3962-4151(代表)**

会員数	
総数	(令和5年1月1日現在) 男性 1,935人 女性 1,170人 合計 3,105人
入退会者数	(令和4年 11、12月分) ☆入会者数 60人 ★退会者数 34人

就業報告書提出日と配分金支払日		
	就業報告書提出締切日	配分金支払日
1月就業分	2月3日(金)	2月15日(水)
2月就業分	3月3日(金)	3月15日(水)

## 就業情報サービス

### (1) 電話による就業情報サービス

毎日24時間、テープによる就業情報を案内しております。

**〈男性用〉の情報案内 03-3964-7311 〈女性用〉の情報案内 03-3964-7312**

### (2) ホームページによる就業情報サービス

検索サイトで「板橋区シルバー人材センター」で検索後、ホームページを開き、ページ内右下部「就業情報」をクリックして確認してください。

### (3) 就業情報の掲示

シルバー事務局内及びWORK'S高島平の掲示板に掲示しております。

※(1)～(3)は  
全て同じ情報です。

内容は毎月 **5日、15日、25日** に更新しております。

次回「生きいき」209号は、4月に発行予定です。